

平成28年度岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【2月募集】入学試験問題

講 座	言語情報論
専門科目 1	言語学

【解答はすべて解答用紙に記入すること】

D) 日本語のハ行の子音は実際にはどのような音声で現れるか、それぞれの音声が見れる音声環境を示しながら、IPA表記で書きなさい。また、音素としてはどのようなものを設定すればよいか、理由とともに述べなさい。

II) 次の各文を見て、下の問題に答えなさい。

- a. 先生は生徒を自分の部屋に入れた。
- b. 先生は生徒を自分の部屋に入らせた。

a の文の「自分」は先生しか指さないのに、b の文の「自分」は先生も生徒も指せることを、言語構造の観点から説明しなさい。

III) 言語を分類する際の基準について、様々な観点から述べなさい。

IV) 次の用語の中から4つを選び、具体例を挙げながら説明しなさい。

身振り言語 (gesture language), 脚韻 (rhyme), 二重母音 (diphthong), 短縮 (abbreviation), コイナー (koine), シニフィアンとシニフィエ (signifiant and signifié), 多義語 (polysemic word), 概念的意味 (conceptual meaning)

以上